

千里シリーズに関するルールの変更について 2026.1.10

大きな変更点は、

- ワイルドカード枠の廃止
 - ステップラダー方式の挑戦者決定
 - 平均点を参照元とする千里シリーズ用ハンデを使用
- の3点です。

1. ワイルドカード枠の廃止

千里シリーズ予選への参加を
[レギュラーシーズン2位以下の全員]とします。

2. ステップラダー方式による千里シリーズ挑戦者決定（予選）

千里シリーズ予選の第1ゲームとして、
シーズン4位以下の[全選手を対象]として[4位決定戦]を行う。
千里シリーズ予選の第2ゲームとして、
[4位決定戦]の勝者とシーズン3位選手が[3位決定戦]を行う。
千里シリーズ予選の第3ゲームとして、
[3位決定戦]の勝者とシーズン2位選手が[2位決定戦]を行う。
このゲームの勝者が、[千里シリーズ]挑戦者となる。

3. 千里シリーズ全てのゲーム（予選も本選も）に [平均点]を参照元とする[千里シリーズ用ハンデキャップ]を採用

ハンデの算出方法

$$0.9 * (180 - [\text{シーズン全ゲームの平均点}])$$

最終的に小数点以下は切り捨て

女性の場合 +10点

ハンデの最高点は100点

以上です。

なお、以下は従来通り運用します。

- 千里シリーズ本戦は、[3戦先取方式]です。
- 優勝者のアドバンテージは、[同点時は勝利]です。
- 千里シリーズ予選に、対象より上位の選手が練習のため参加することは問題ありません(ノーカウント)。